



令和5年区政施行50周年

とよさとく

自然と心ゆたかなさと豊里区

穂高温泉郷のさと豊里 : しゃくなげの湯・足湯・温泉スタンド・温泉宿...



開拓記念碑前で歴史を聞く



三九郎

区内一斉清掃

【区の歩み】

豊里区は、諸先輩方の耐え難い苦しみと努力の開拓により存在し、現在もその美しい田園風景が保たれています。昭和20年に終戦を迎え、この地にあった演習地はその役目を終え、国策による食糧増産のための開拓が始まり、それが見事に実を結び今日に至っております。それゆえに、豊里区は区としての歴史が浅く、昭和48年の旧穂高町時代の行政審議会で「豊里区」として正式に認定され、現在も地域発展のため「一人一人が出来ることを出来ることからやる」を念頭に地域ぐるみで行動しています。

【区の支援・助け合い活動】

- ★立哨活動：交通安全推進、子ども見守り
- ★環境保護：一斉清掃・景観活動
・ゴミステーションの清掃
- ★除雪隊による雪かき：通学路、高齢者宅は、隣近所で声を掛け合っています
- ★防災訓練：避難、消火、救護、炊出し等訓練
- ★近隣見守り合い助け合い

【区のデータ】

- 世帯数：247世帯
- 隣組(常会)数：11組
- 緊急避難場所：区公民館
- 指定避難場所：穂高西中学校

【伝統・子供参加のイベント】

- 菜の花まつり(毎年5月)
- ブルーベリー狩(毎年7月)
- 納涼祭(毎年8月)
- 秋祭り(お船、子供ばやし、虹鱒つかみ取り等)…毎年9月
- ハロウィンウオーク(毎年10月)



立哨活動(交通安全、子ども見守り運



菜の花まつり



豊里区域図
google

災害伝言ダイヤル 171

※ダイヤル後、利用ガイダンス従って録音・再生を行う。※録音時間は1伝言あたり30秒。

近所や地域での普段(普通)の付き合いで、人と地域のつながりが保て、緊急時(災害等)では、素早く対応が可能となる共助(助け合い)近助(となりの力)は自然に育ち、尊い命と地域を救うことができます。





豊里区に転入の皆さんを歓迎いたします。

豊里区は時代の変化にあわせて大きく変わりました。

50年来の改革のなかで、従来の「親睦行事中心の活動」から「災害時はしっかり、普段はゆるい結びつきで、手間のかからない区運営」をキーワードに、役員も区民も負担が少なく、地域を支え合える新しい地域コミュニティを目指して大きく舵をきりました。

それでは豊里区の特徴をお話ししましょう！



豊里区の地理的な特徴は

全域が扇状地の上部に位置しています。



あづみ野の中でも豊かな自然に恵まれ
居住環境も良く、とても住みやすい地域です。
なので移住された方が多いのも特徴です。

反面、**全域が土砂災害警戒区域
(土石流)に指定**されています。

(詳細は「豊里区防災マップ」をご覧ください)

そしてこの数年、この地域でも雨の降り方がはつきりと変わりました。



災害時に備えて・・・

豊里区では『**とよさと防災Lineネット**』
という**防災専用住民ネットワーク**を活用し
迅速な情報伝達の仕組みを作りました。

令和7年度 登録数は**187**に達しました。

これをいかして**自分、家族の命を守り**、同時に
地域防災力を高めていくことが大切だと思います。

へえ～ 豊里地区は
雨には特別に気を
つけなくてはいい
んですね



安曇野市区長会キャラクター

区に入って、安心
して新しい生活を楽しみ
ませんか？
心よりお待ちしております。